

・DV 防止セミナー 「DV・虐待の影響と心のケア」

DV 防止セミナー 「DV・虐待の影響と心のケア」は、会場と ZOOM 配信のハイブリッドで開催しました。会場にもたくさんの参加者が来られ、熱心に聞かれていました。

講師からは、

①DV と虐待は被害者の心に深く傷つきを与えるもので、その回復には長い道のりが必要である。

②回復の過程で、医療機関ではない私たちができる必要なケアは、「トラウマとは何かを理解すること」「トラウマによる行動に反応をしめすこと」「再び傷つきがない様に予防すること」の3つである。

③トラウマを抱えている方と接する際は、その方に対しての理解を示し、良い状況に成長できる機会を与えるような関係づくりが重要である。

というお話をいただきました。

また最後に、支援者は「応援」はするが、「治療」するのはトラウマを抱える本人、自分自身であり、自分を大切にすることが大切である、との言葉でしめくられました。

参加者からは、「仕事上役に立つ話が多かったため良かったです」「支援者として何ができるかをお聞きしていく中で、今のままでよいと自分も認めてもらったように感じた」「心から納得する事柄が多く感銘を受けました」などの声がありました。